

「令和 7 年度京都市総合防災訓練」企画運営業務の企画提案に関する仕様書

1 総則

(1) 業務の名称

「令和 7 年度京都市総合防災訓練」企画運営業務（以下「本業務」という。）

(2) 業務の目的

本業務は、京都市の各部局を含む防災関係機関の連携強化及び市民の防災意識向上を目的として実施する京都市総合防災訓練の円滑な運営を支援することを目的とする。

（京都市総合防災訓練の概要については、別添 1 「令和 7 年度京都市総合防災訓練概要」を参照すること）

(3) 契約締結予定日

令和 7 年 9 月 2 6 日（金）

企画提案書の審査及び受託候補者との交渉に要する期間により、変動する可能性がある。

(4) 業務委託期間

契約締結の翌日から令和 7 年 1 2 月 2 6 日（金）まで

(5) 委託業務・履行場所

本業務の受託候補者には、以下の業務を委託する。

委託業務一覧	履行場所
大規模災害対応訓練・市民防災啓発の企画	・京都市行財政局防災危機管理室 ・本市が指定する場所（京都市内）
訓練用造作物の作成	・岡崎エリア（京都市左京区）
大規模災害対応訓練会場・市民防災啓発会場の設営	・岡崎エリア（京都市左京区）
当日の運営支援	・岡崎エリア（京都市左京区）
交通規制看板の作成・設置	・岡崎エリア（京都市左京区）

2 企画提案を求める内容

(1) 大規模災害対応訓練・市民防災啓発の企画

ア 大規模災害対応訓練

大規模災害対応訓練*の観覧スペース（レイアウト、必要機材）に関する提案を行うこと。

なお、観覧スペースの規模は前年度（別添 2 「令和 6 年度訓練観覧スペースのレイアウト」参照）と同一規模とし、訓練の見やすさ、アナウンスの反響、付近通行者の動線と安全に配慮した企画とすること。

イ 市民防災啓発

市民防災啓発の展示会場（レイアウト、必要機材、来場者の誘導）に関する提案を行うこと。

なお、展示会場は、参加機関の啓発内容及び希望展示場所並びに来場者の動線を考慮するとともに、来場者が会場への経路を理解しやすいよう、看板や人員を配置するなどを工夫すること。

市民防災啓発の参加機関・啓発内容・希望展示場所は下表のとおり。

機関名	タイトル	啓発内容	電源 利用	車両 展示
京都府警察本部	災害パネル・車両展示 キッズレスキュー着用 体験	・大規模災害に伴う救出救助活動パネルの展示 ・特殊災害対策車両（高機能救助車）の展示 ・子供用のレスキュー服の着用体験	×	○
NTT 西日本 株式会社 京都支店	災害用伝言ダイヤル 171 体験、展示について	・災害用伝言ダイヤルの体験 ・パンフレットとポケットパンフレットを配布 ・小型衛星通信システム（ポータブル衛星）の展 示	○	○
公益財団法人 京都市男女共同参画 推進協会	「きょうとみんなの防 災カード」啓発	・防災に欠かせない男女共同参画の視点を啓発 ・ウイングス京都の活動広報	×	×
関西電力送配電(株) 京都本部	防災啓発展示	・チラシ、パネルによる停電アプリの啓発 ・防災ハンドブック配布 ・展示物を使用した、感震ブレーカーの紹介	×	×
大阪ガスネットワーク(株)	防災展示	・大阪ガスにおける地震対策を紹介 ・マイコンメーターの復旧操作を体感	×	×
京都市上下水道局	災害用備蓄飲料水	・災害用備蓄飲料水「疏水物語」の啓発、配布 、パネル展示、申込受付	×	×
一般財団法人 京都市上下水道 サービス協会	「疏水物語」のススメ	・防災冊子「大地震！どうなる？京の上下水道」 の配布		
京都地方气象台	気象観測・防災気象情報	・観測測器の展示 ・防災気象情報の解説	×	×
京都市消防局 予防課	火災予防啓発コーナー	住宅用火災警報器、感震ブレーカーの啓発 天ぷらなべ火災予防の啓発など	○	×
京都市消防局 消防団・自主防災推進室	起震車体験コーナー	起震車乗車体験	×	○
京都市消防団	消防団照会ブース	消防団員紹介 DVD 及びチラシによる入団勧奨	○	×
京都市建設局	防災・減災の取組	パネル展示、防災クイズ (参加賞として缶バッジ作成)	○	×
澁川右岸 水防事務組合	水防団の取組	・パネル展示、水防クイズ (参加賞として缶バッジ作成)	○	×
桂川・小畑川 水防事務組合		・土のう作成体験		
京都府	非日常を体験！避難生 活シミュレーション！	・災害時に避難生活で使うパーティションテント や簡易ベッドを展示・体験 ・アルファ化米の配布	×	×

京都市行財政局 防災危機管理室	各家庭に必要な備蓄ってどれくらい？	・備蓄物品の展示、配布	○	×
京都パン協同組合	マイ・タイムラインをつくりましょう！	・マイ・タイムラインの普及啓発	○	×
京都市環境政策局	災害時にも役立つ次世代自動車	・次世代自動車（アウトランダーPHEV）の展示 ・電源車としての活用法 PR	×	○
一般社団法人 日本損害保険協会 近畿支部京都損保会	地震保険啓発 キャンペーン	・チラシ入りポケットティッシュ、「地震のとき！イラスト入り」トイレトペーパーの配布 ・地震保険の相談窓口の設置 ・子供向けゲームコーナーの設置	×	×
京都府 保険代理業協同組合				
一般社団法人 京都損害保険代理業協会				
京都市災害 ボランティアセンター	災害ボランティア運営サポーターの周知啓発	災害ボランティア運営サポーターに関する制度周知・サポーターの募集	○	×
京都市保健福祉局 保健福祉総務課 健康長寿企画課	・福祉避難所を知っていますか？ ・避難生活における健康管理	・福祉避難所の概要や受入までの流れ等を記載したパネルの展示及び周知チラシの配布 ・避難生活で使用いただくグッズ展示、健康管理の周知、啓発	×	×
京都市 子ども若者はぐくみ局				
公益社団法人京都府 看護協会	避難所での健康管理	避難所生活における健康管理上の留意点を紹介	○	×
京都市保健福祉局 医療衛生企画課	ペットの避難どうしよう？	・パネル等展示（飼い主の必要な備え、指定避難所での準備等について） ・車を用いたペットとの車中泊の展示（搬入車両1台を利用）等	○	○
NPO 法人アンビシヤス				
公益社団法人 京都府助産師会	災害時 妊産婦と乳児を抱えて	妊産婦と乳児がいる時の避難物品の展示	×	×
一般社団法人 京都府薬剤師会	eおくすり手帳啓発	詳細検討中	○	×
一般社団法人 京都府歯科医師会	防災パネル展示	防災パネル展示と災害時の口腔衛生の啓発	○	×
京都市消防局	安心救急体験コーナー	救急安心センターきょうと（#7119）及び応急手当の啓発	○	×
公益社団法人 京都府看護協会	いざというときの応急手当	避難所生活における健康管理上の留意点を紹介	○	×

自衛隊 京都地方協力本部	自衛隊の災害派遣活動	活動写真パネル展示	×	×
一般財団法人 京都市防災協会	防災用品展示	防災用品の展示	×	×
株式会社 エフエム京都	未定	未定	×	×
京都市行財政局 防災危機管理室 庁舎管理課	国民保護について 市庁舎整備について	・国民保護計画に関する啓発パネル展示 ・市庁舎整備における防災対策のパネル展示	○	×

※記載内容は全て現時点での予定（順不同）

(2) 訓練用造作物の作成

大規模災害対応訓練で使用する訓練用造作物に関する提案を行うこと。

なお、訓練用造作物は、別添3「訓練用造作物仕様書」に記載の仕様を満たす構造とすること。

(3) 大規模災害対応訓練会場・市民防災啓発会場の設営

(1)の企画内容に基づく、会場設営のスケジュールに関する提案を行うこと。

会場設営は、以下の条件を満たすスケジュールとすること。

- ・ 前日から岡崎公園内での組み立て・保管を可能とし、作業可能時間は9時00分～17時00分の間とする。(ただし、ロームシアターの敷地部分については、13時00分以降開始とすること。)また、前日に組み立てて保管する場合は、企画提案者の責任において安全管理を行い、その計画についても提案に記載すること。
- ・ 当日の設営は、6時00分以降に開始するものとし、撤収は17時00分までに完了すること。(ただし、ロームシアターの敷地部分については、7時00分以降開始とすること)

(4) 当日の運営支援

安全な訓練進行を目的とした訓練当日交通整理について、必要な人員と配置に関する提案を行うこと。必要な人員については、別添4「職員配置図」を参照し、不足している箇所については人員を手配して充当すること。

(5) 交通規制看板の作成・設置

交通規制を周知する看板のデザイン、看板の設置場所、設置スケジュールに関する提案を行うこと。交通規制看板は、効果的に広報するため、別添5「京都市総合防災訓練広報デザイン」と統一感を持たせること。

3 その他

- (1) 本業務における看板等の会場全体デザインは、別添5「京都市総合防災訓練広報デザイン」を流用し、統一的なデザインとすること。
- (2) 本業務の一切の経費（材料費、人件費、会場使用料等）は、受託者の負担とする。

【参考】

・会場使用料

項目	今年度見込み
ロームシアター京都 (ローム・スクエア)	最大 50,000 円

・駐車場使用料

項目	今年度見込み
岡崎公園観光バス駐車場	最大 170,000 円
岡崎公園地下駐車場	最大 105,000 円 単価：1,500 円